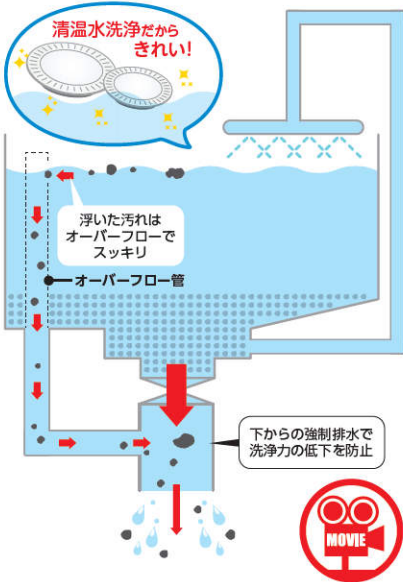


2つの独自洗浄方式

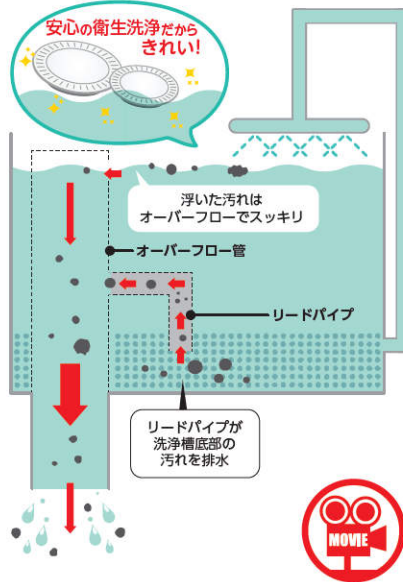
【ダイレクトクリーン[®]方式】

- 洗浄槽の汚れを下から強制排出することで、洗浄槽の温水を常にきれいに保つことを実現。
 - タンク容量は18Lの業界最少クラス。(i400、i500シリーズ)
- ⇒ 洗剤の洗浄効果が長く持続し、使用洗剤量と使用水量の削減が可能。



【リードクリーン方式】

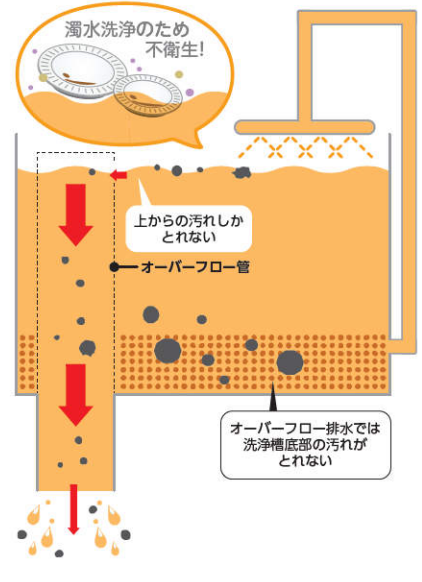
- リードパイプで洗浄槽底部に残る汚れを排出し、すぎ湯の入替を促進させることで洗浄湯をきれいに保つことが可能。
- ⇒ 洗剤の洗浄効果が長く持続し、使用洗剤量の削減が可能。



従来の洗浄機は・・・

【オーバーフロー方式】

- 上部からのみ汚れを排出。
- ⇒ 洗浄槽底部の汚れはそのままなので、洗剤効果が薄れる場合がある。



機器選びの手引き

代表的なボックスタイプ洗浄機用途に応じて選べるラインナップ

たくさんの食器やホテルパンなどの大きな器具を洗浄したい

狭いスペースに洗浄機を設置したい

ダイレクトクリーン方式で清温水洗浄が可能

600×600の省スペース低ランニングコスト

コスト重視の普及モデル

カウンター下に収納可能

扉が上部に開かない



ボックスタイプ
i520/i550
ダイレクトクリーン方式



ボックスタイプ
A500
リードクリーン方式



ボックスタイプ
E5
リードクリーン方式



大型ボックスタイプ
i610/i620
ダイレクトクリーン方式



アンダーカウンタータイプ
AU70/T110/T210
オーバーフロー方式



ハッチタイプ
i400/A50
ダイレクトクリーン方式
/リードクリーン方式